

兵庫県豊岡市但東町

# 豊岡市立日本・モンゴル民族博物館年報

第 20 号 (平成 30 年度)

Annual Report of the JAPAN MONGOLIA Folk Museum  
No. 20 (for the fiscal years of 2018)

# あ い さ つ

平成30年度は、開館22年目を迎えましたが、この間、モンゴル民族の文化・歴史・宗教などの常設展示、多彩な企画展の開催、楽しみながら異文化が学べる体験型の国内唯一の博物館としてモンゴルを紹介してまいりました。

また、国際交流の拠点として、一昨年の開館20周年記念事業により培った団体や個人との友好関係を基盤に、モンゴルとの交流を深め、当館の活動や存在の周知に努めてまいりました。

今年度の企画展は、昨年度からの継続を含め4回開催し、これまでの通算で77回を数え、魅力的な展示を思考しながらモンゴル・日本の文化や歴史を広く紹介してきました。

教育普及では、市内小学校への出前授業、市内外校の受入授業や各種体験教室などを実施しました。

国際交流では、モンゴル国から友好訪問使節団9名を受入れ、ホームステイ、中学校生徒との交流、海・農業の体験など異文化を体感するとともに交流を深めました。また、モンゴル春・秋まつりなどのイベントに出展して、PR活動や参加団体と交流を行いました。

イベントでは、地域のまちづくり団体と「しば・モンゴル宝まつり」を当館内外で共催、今春3月には「2019 まるごとモンゴル雛まつり」を館内で開催し、多くの家族連れなどで賑わいました。

終わりに、今後とも博物館の使命である文化振興はもとより、モンゴルの政府機関・交流団体や在日モンゴルの人たちとの連携を一層強め、交流の拡大・浸透を図るとともに、地域団体と協同した取組みを進め、地域や国際交流の拠点としての日本・モンゴル民族博物館を目指します。

平成31年3月31日

豊岡市立 日本・モンゴル民族博物館  
館長 大谷 均



2018 モンゴル国友好訪問使節団さようならパーティ

# 目 次

I 平成 30 年度概要 . . . . .	1	6 各種委員会委員等の受諾
		7 博物館ネットワーク
		8 博物館日誌抄
II 展覧事業 . . . . .	1	9 お客様の声（抜粋）
1 常設展		10 豊岡市立日本・モンゴル民族博物館 の設置及び管理に関する条例
2 企画展		11 施設概要
		12 交通案内
III 資料収集保存事業 . . . . .	4	13 利用案内
1 寄贈		
2 資料の貸出		
3 資料の燻蒸		
IV 普及教育事業 . . . . .	5	
1 出前授業		
2 来館受入授業		
3 体験教室、講座の開催		
4 イベントの開催		
5 トライやる・ウィークの受入れ		
6 情報の発信と公開		
7 その他		
V 国際交流事業 . . . . .	9	
1 モンゴル国との国際交流		
2 モンゴル国友好訪問使節団の受入れ		
VI 管理運営 . . . . .	12	
1 組織・職員		
2 予算の概要（決算額）		
3 利用状況		
4 施設管理		
5 博物館協力会		



# I 平成30年度概要

今年度は、当館の存在と活動をさらに広く周知を図るため、魅力ある企画展の実施、国際交流、地域との連携強化や積極的な情報発信の推進などに努めた。

企画展示事業では、昨年度に引続き「遊牧民の音楽一天に捧ぐ祈りと願いー」を、今年度は「モンゴル国へ行ってきた!! 首都ウランバートル訪問記」、「公文書と資料からみる近代の資母村」、「大草原の草花 ～モンゴルステップを中心に～」のモンゴルと地元地域を取上げた3つの企画展を開催した。

教育普及活動では、市内各小学校への出前授業、市内外校の体験・見学受入れや各種ものづくり体験教室を開催、また中学生トライやる・ウィークの受入れなど教育普及に努めた。

国際交流事業では、9月下旬から10月初旬にかけてモンゴル国友好訪問使節団（中高生年齢相当6名、引率者3名、計9名）を受入れ、4家庭ホームステイ、市内中学校での交流ゲーム・部活動や学校施設見学、海・農業の体験などを通して交流を大いに深めた。

また、ハワリンバヤルはじめイベントなどに出展してPR、駐日モンゴル国大使館、在大阪モンゴル国総領事館、モンゴル関係団体等との連携や協力に努め、「しば・モンゴル宝まつり」には、在日モンゴルの人々を招き、地域市民との交流を推進した。

イベントでは、6月に当館前通路にゆりプランターの花道をボランティアグループの協力により設置、11月には「しば・モンゴル宝まつり」、年明け1月には「どんど焼き」を地域づくり団体と共催し、今春3月には恒例となった「まるごとモンゴル雛まつり」を盛大に開催した。

通常の業務では、展示活動や資料収集・調査・施設管理を主体に行い、各種機関・団体等との連携をより密にする取組みを推し進めた。

入館者数については、前年度に比べ 2,485人、18.6%の減となった。

厳しい財政事情の中で、より魅力的な企画展開催など事業の充実、市民とモンゴルの人々が集い憩う交流機会の拡充や情報発信の強化など入館者増に向けた取組みの推進が必要である。

今後とも、当館の振興を図るために、戦略体系図の目的達成に向けた取組みの一層の推進が必要である。

## II 展覧事業

### 1 常設展

#### (1) 常設展示の構成

博物館の常設展示は、A棟のたんとうの森、B棟のアジアの歴史と風土・モンゴル草原のいのり、C棟のモンゴル草原の暮らしと文化、伝承文化体験交流館の豊岡市たんとうの暮らしから構成されている。

- ①たんとうの森・・・人口樹林を配し、平安時代前期の朽木仏像5体を展示
- ②アジアの歴史と風土・・・新石器時代から近代までの歴史資料を展示
- ③モンゴル草原の暮らしと文化・・・ゲルと呼ばれる移動式住居を中心に、衣・食・住など様々なテーマに分けて展示
- ④モンゴル草原のいのり・・・チベット仏教の寺院を再現し、仏像・仏具などを展示
- ⑤伝承文化体験交流館・・・山里の暮らしと文化をテーマに、豊岡市但東町の歴史・住まい・暮らし・民話などを展示

## (2) 常設展の更新

当館では、開館10周年に企画した特別展を契機に、常設展の展示替えを行い、より利用しやすいように工夫してきた。平成20年度からは、部分的な手直しにとどめており、平成30年度は次の部分について更新した。

- ① フタコブラクダ剥製2体を南シルクロードに展示替えし、本格展示の前からモンゴルを体感できるようにした。
- ② ロビー壁面の展示を伊藤美術館と連携して稲葉猛氏作品を展示し、その後馬頭琴や牛引き台車など館所蔵品に展示替えして、ロビー展示を刷新した。

## (3) 屋外展示

- ① 山羊小屋…屋外の小屋に山羊1頭を飼育し公開している。
- ② 騎馬像（チンギス・ハーン）1体及び馬像2体
- ③ ボランティアグループ「そよ風」の協力により、博物館前広場に平成24年から昨年度までオープンガーデンを、今年度は館前通路にユリの花道を設置し公開した。来館者からも好評で、今後も継続する予定である。

## (4) 展示解説の積極的な促進

展示資料をより深く理解いただくため、希望者には職員が館内展示の案内・説明を行っている。見学の一助となるよう、利用者の興味や目的に沿った分かりやすい解説を心掛けている。

## (5) 体験型博物館の取組み

楽しみながら学べる体験型の施設を目指し、ゲルとその内部に遊牧民の生活空間の再現、民族衣装の試着、馬頭琴の演奏体験、また夏休み期間にものづくり教室、イベント時にはゲル（ペーパークラフト）や羊のもふもふマスコットづくりなどの体験種目を実施している。今後とも、ニーズにあった新たな企画やより充実を図っていく必要がある。

## 2 企画展

- (1) 第74回企画展 「遊牧民の音楽一天に捧ぐ祈りと願いー」

平成 30 年 1 月 21 日～平成 30 年 5 月 22 日 4 月 1 日以降 47 日間（見学者数 2,924 人）通算 107 日間（見学者数 5,417 人）

モンゴルを代表する楽器馬頭琴をはじめ様々な楽器と、それらの楽器が奏でる遊牧民の音楽、そこに込められた想いなどを紹介した。



横笛、口琴、イケルとその演奏の様子



馬頭琴とその演奏の様子

- (2) 第 75 回企画展 「モンゴル国へ行ってきた!! 首都ウランバートル訪問記」  
平成 30 年 5 月 27 日～平成 30 年 8 月 28 日 80 日間（見学者数 1,837 人）  
モンゴル国人口約 312 万人のほぼ半数 140 万人が暮らす首都ウランバートルは、近代化が進む大都市である。平成 29 年 8 月、豊岡市第 12 回友好訪問使節団が、この首都とその近郊を訪問した。8 日間の訪問を通して、団員が見聞・体験した現在のモンゴルの様子を紹介した。



展示風景



ウランバートル市街地



乗馬体験

- (3) 第 76 回企画展 「公文書と資料からみる近代の資母村」  
平成 30 年 9 月 2 日～平成 31 年 1 月 22 日 116 日間（見学者数 3,733 人）  
豊岡市但東町を構成している旧 3 か村（資母、合橋、高橋）の近代の歴史を公文書、写真やその他の資料などから、改めて地域独自の歩みを振り返る機会を提供した。初年度は資母村を取り上げ、当館保存資料に加えて地域の方々からも資料等を借用し、展示した。

- (4) 第 77 回企画展 「大草原の草花 ～モンゴルステップを中心に～」  
平成 31 年 1 月 27 日～5 月 28 日 3 月末迄 55 日間（見学者数 2,153 人）  
ユーラシア大陸の中央部に開けたステップと呼ばれる大草原の草花を中心

に、当館周辺に咲く草花をあわせて展示し、見比べながら草花の魅力を再発見する機会を提供した。関連イベントとして、ギャラリートーク「360°の地平線が見える国モンゴルーユーラシアステップの植物を調査するー」（ミュージアムパーク茨城県自然博物館主席学芸員 小幡和男氏）及びフローラルハーバリウムワークショップを開催した。（協力：ミュージアムパーク茨城県自然博物館）

## Ⅲ 資料収集保存事業

当館の所蔵資料は、寄贈を受けたモンゴル民族及び考古資料を中心に、旧但東町民俗資料館が収集保管してきた資料、またモンゴル国内や日本各地からの寄贈、寄託及び購入したもので構成している。

平成 26 年度より台帳電子化整備及び資料の確認・調査を進めてきたモンゴル関係収蔵品については、ほぼ完了した。今年度からは、公開に向けた準備を進めている。

### 1 寄 贈

#### (1) 寄贈資料（敬称略・順不同）

##### 【個人】

- ① 才田秀明（豊岡市京町）
  - ・近代の賞状など一括の木製黒箱 2 点
  - ・教科書類及び日記を一括の段ボール箱 2 点
  - ・その他書籍・教科書類
  - ・提灯及び屋根葺き道具など生活用具数点
- ② 國村悦子（豊岡市加広町）
  - ・近代の金銭受領書、借入金証など箱一括文書

##### 【団体】

- ① ミュージアムパーク茨城県自然博物館
  - ・ユーラシアステップ調査研究報告書（2004～2009 年） 1 式

### 2 資料の貸出

##### 【個人】

- ・なし

##### 【団体】

- ① 「但馬地域博物館お宝大集合」展実行委員会
  - ・ゲル 1 棟（小型 屋内用）、デール 2 着（男女各 1）、帽子 2 点（男女各 1）、馬頭琴 1 棹、子羊剥製 1 体、テーブル 1 卓、椅子 2 脚
- ② 豊岡市国際交流協会但東部会
  - ・民族衣装セット 4 着、ニードル 5 本、山羊剥製（小） 1 体、草原生活紹介パネル 10 枚、羊小物 1 式

- ③ 市立歴史博物館 - 但馬国府・国分寺館 -  
櫛、かんざし等一式

### 3 資料の燻蒸

平成 30 年度は、(株)昭和リーブス南但支店に委託して、全館を対象にピレスロイド系殺虫剤の空中散布、有機リン系殺虫剤の乳剤噴霧をそれぞれ 2 回実施し、収蔵庫（3 ヲ所）内には有機リン系殺虫剤の蒸散剤を 3 回設置して殺虫・防虫処理を、害虫、ネズミの点検を毎月 1 回実施した。

## IV 普及教育事業

### 1 出前授業

学校からの依頼に応じて、学校での授業に職員を派遣する出前授業を平成 12 年度から実施している。授業では教員と協同し、持参した博物館資料を活用して、児童・生徒の理解を助けるよう努めた。市教育委員会の方針に沿い、豊岡市内の小学校 25 校を対象に出前授業を実施した。

#### (1) 小学校

日付	学校名	内容
①10月5日	豊岡市立中竹野小学校 1,2年生 9名	「スーホの白い馬」
②11月2日	豊岡市立新田小学校 2年生 34名	「スーホの白い馬」
③12月11日	豊岡市立福住小学校 2年生 21名	「スーホの白い馬」
④1月15日	豊岡市立五荘小学校 2年生 147名	「スーホの白い馬」
⑤1月17日	豊岡市立静修小学校 2年生 11名	「スーホの白い馬」
⑥1月18日	豊岡市立三方小学校 2年生 26名	「スーホの白い馬」
⑦1月21日	豊岡市立寺坂小学校 1,2年生 9名	「スーホの白い馬」
⑧1月22日	豊岡市立豊岡小学校 2年生 76名	「スーホの白い馬」
⑨1月24日	豊岡市立八条小学校 2年生 69名	「スーホの白い馬」
⑩1月25日	豊岡市立神美小学校 2年生 31名	「スーホの白い馬」
⑪1月28日	豊岡市立田鶴野小学校 2年生 34名	「スーホの白い馬」
⑫1月29日	豊岡市立合橋小学校 2年生 14名	「スーホの白い馬」
⑬1月31日	豊岡市立小野小学校 2年生 13名	「スーホの白い馬」
⑭2月1日	豊岡市立奈佐小学校 2年生 11名	「スーホの白い馬」
⑮2月4日	豊岡市立小坂小学校 2年生 14名	「スーホの白い馬」
⑯2月7日	豊岡市立中筋小学校 2年生 18名	「スーホの白い馬」
⑰2月8日	豊岡市立港東小学校 2年生 7名	「スーホの白い馬」
⑱2月12日	豊岡市立港西小学校 2年生 14名	「スーホの白い馬」
⑲2月14日	豊岡市立城崎小学校 2年生 25名	「スーホの白い馬」
⑳2月15日	豊岡市立清滝小学校 2年生 12名	「スーホの白い馬」
㉑2月18日	豊岡市立竹野南小学校 2年生 5名	「スーホの白い馬」
㉒2月19日	豊岡市立日高小学校 2年生 69名	「スーホの白い馬」

- ⑳ 2月21日 豊岡市立弘道小学校 2年生 45名 「スーホの白い馬」  
 ㉑ 2月22日 豊岡市立府中小学校 2年生 29名 「スーホの白い馬」  
 ㉒ 2月26日 豊岡市立高橋小学校 2年生 6名 「スーホの白い馬」  
 計 25校 749名

(2) 中学校  
 なし

## 2 来館受入授業

### (1) 小学校・幼稚園

日付	学校名	内容
① 11月13日	豊岡市立資母認定こども園園児 24名	「園外見学」
② 12月4日	県立豊岡聴覚特別支援学校 3,4年生 5名	「スーホの白い馬」
③ 1月22日	豊岡市立資母小学校 3年生 6名	「郷土の暮らしと文化」
④ 2月5日	豊岡市立資母小学校 2年生 17名	「スーホの白い馬」
⑤ 2月8日	京丹後市立高龍小学校 2年生 20名	「スーホの白い馬」
⑥ 2月12日	京丹後市立いさなご小学校 2年生 21名	「スーホの白い馬」
⑦ 2月15日	京丹後市立弥栄小学校 2年生	「スーホの白い馬」
⑧ 2月15日	京丹後市立吉野小学校 2年生	
⑨ 2月19日	京丹後市立峰山小学校 2年生 20名	「スーホの白い馬」
⑩ 2月25日	京丹後市立長岡小学校 2年生 11名	「スーホの白い馬」
⑪ 2月28日	京丹後市立しんざん小学校 2年生 32名	「スーホの白い馬」
⑫ 3月7日	京丹後市立かぶと山小学校 2年生 29名	「スーホの白い馬」
⑬ 3月8日	京丹後市立網野北小学校 2年生 38名	「スーホの白い馬」
⑭ 3月11日	京丹後市立大宮南小学校 2年生 15名	「スーホの白い馬」
⑮ 3月12日	京丹後市立久美浜小学校 2年生 13名	「スーホの白い馬」
計 14校 268人 (市内3校 28人 市外11校 240人)		
1園 24人 (市内1園 24人)		合計 15校園 292人

### (2) 中学校

- ① 4月19日 (学法) 生野学園中学校 24名 見学・体験  
 ② 4月26日 県立やまびこの郷 10名 見学・体験  
 計 2校 34名

### (3) 大学

- ① 7月15日 大阪大学言語文化研究科 5名 見学・体験  
 計 1校 5名

## 3 体験教室・講座の開催

### (1) 常設教室

ペーパークラフト (ゲル) 6名

### (2) 体験教室

開催日	教室名	参加者数
① 6月16日	モザイクで絵を描こう	24名 (福住小2年学P)
② 7月22日	スーホの白い馬読み聞かせ&手遊び	4名
③ 7月28日	やきもの	7名
④ 8月5日 AM	モザイクで絵を描こう	10名
⑤ 8月5日 PM	モザイクで絵を描こう	22名 (資母小2年学P)
⑥ 8月18日	お絵かき風鈴づくり	8名
⑦ 11月17日	モザイクで絵を描こう	24名 (神美小2年学P)
⑧ 3月3日	羊のマスコットづくり	76名
計 8 教室		175 名

#### 4 イベントの開催

##### (1) しば・モンゴル宝まつり 平成30年11月4日(日)

当館前広場及び館内において資母まちづくり協議会と共催した。幼児から老人らによるステージイベント、バザー、農産物販売、地域市民の作品展示、お楽しみ抽選会など多彩な催しがあり、天候にも恵まれ、多くの来場者で賑わった。

当館は、福井則之馬頭琴コンサート、書道体験、モンゴルの家庭料理・物産の販売、モンゴル製作映画などを催した。

##### (2) 2019 まるごとモンゴル雛まつり 平成31年3月3日(日)

まるごとモンゴル雛まつりは第8回を迎え、馬頭琴・ドンブラミニコンサート、馬頭琴演奏・羊のマスコットづくりワークショップ、モンゴルのお茶・菓子でひと休みコーナー、民族衣装試着、お菓子プレゼントなどを催し、多くの入館者で賑わった。

#### 5 トライやる・ウィークの受入れ

但東中学校2年生1名(男子)を5月28日(月)～6月1日(休館日を除く4日間)の間受入れした。生徒は、収蔵本整備等事務、山羊の飼育管理、広場除草、facebook投稿更新などに取り組んだ。

#### 6 情報の発信と公開

博物館を有効に利用できるよう、博物館活動に関する様々な情報を発信していくことは重要な活動のひとつである。インターネットによる情報発信を行っており、平成25年に開設したフェイスブックも重要な手段となっている。

博物館事業の広報に留まらず、多様な情報を各種メディアを通じて積極的に発信するよう努めている。

##### (1) 博物館の広報活動

###### ① 博物館事業案内などの主な定期発送先

市内各小学校、地区コミュニティセンター、振興局、公設民営施設及び報

道機関など。

- ② 報道機関への情報・資料提供
- ③ 旅行会社への情報・資料提供
- ④ ハワリンバヤル 2018（春のモンゴル祭り）及び草原の風モンゴル祭り大阪 2018（秋の祭り）に出展し当館のPRを行った。
- ⑤ どんど焼き（資母まちづくり協議会等主催）の協賛

## (2) インターネットによる情報提供

- ①電子メール
- ②ホームページ及びフェイスブック

インターネットの普及・利用者の増加に対応し、博物館もホームページ及びフェイスブックを開設している。

<http://www3.city.toyooka.lg.jp/monpaku/index.html>

<https://www.facebook.com/monmuseum>

ホームページの内容は下記のとおりである。

- ・博物館の沿革と経緯
- ・交通案内・利用案内
- ・収蔵資料
- ・展示室紹介
- ・国際交流
- ・イベント情報
- ・ミュージアムショップのご案内

ホームページ・フェイスブックの更新や追加は、催し物案内など定期的に行うもののほか、最新の多様な情報掲載を随時行っている。

## 7 その他

### (1) 文化財保護活動

特別天然記念物オオサンショウウオの発見情報の連絡はなく、現地活動は実施していない。

## V 国際交流事業

### 1 モンゴル国との国際交流

モンゴル国との交流については、隔年で中学生主体の友好訪問使節団の受入れ・派遣、駐日モンゴル国政府機関等との情報交換や関係強化、豊岡市国際交流事業への協力及び各種イベントの開催など、多くの方々との関わりのもと継続して行っている。

#### (1) ハワリンバヤル 2018（モンゴル春祭り）出展

5月4～5日、在日モンゴル留学生会主催のハワリンバヤル 2018（モンゴル春祭り）が都立光が丘公園（東京都練馬区）で開催され、当館は出展し参

加団体との情報交換や来場者にPRなどを行った。

会場において、駐日モンゴル国大使などに面談し、モンゴル国出身力士展等事業への協力お礼及び情報交換などを行った。

(2) 草原の風 モンゴル祭り 大阪 2018 (モンゴル秋祭り) 出展

11月10日(土)、靱公園東縁広場(大阪市西区靱本町)

当館から出展し、在大阪モンゴル国総領事と面談、またパンフ・チラシ等の配布や参加団体との情報交換などを行った。

(3) モンゴル国副首相官邸会長兼最高経営責任者等との意見交換会出席

1月17日、サヤナモンゴル国副首相官邸会長兼最高経営責任者、ダルハン・オール県知事、在大阪モンゴル国総領事など要人6名の兵庫県訪問に伴う意見交換会(県主催)が開催され、当館も出席して情報交換やPRなどを行った。

(4) 市民と在日モンゴル国人の交流促進

在日モンゴルの方々と当館・地域との交流の輪を広げるため、しば・モンゴル宝まつりに関西在住のモンゴルの人達を招き、モンゴル製作映画上映やボール投げなどを催して地域の方々と交流していただいた。

2 モンゴル国友好訪問使節団受入れ

今年度は、モンゴル国から中高生6名、団長以下引率者3名、計9名の友好訪問使節団を9月28日(金)~10月3日(水)の5泊6日間受入れを行った。

使節団は、市内 家庭にホームステイ、中学校で授業・部活動の体験・交流、施設訪問・見学、海・農業など異文化の体験や市民との交流を深めた。

(1) 使節団

団 長	S. デムベレル (モンゴル・豊岡シルクロード友好協会理事長)
副団長	G. ツェツェグジャルガル (ウランバートル市私立ナラン学校小中高等学校長)
〃	K. アリマー (オブス県マルチン郡国立小中学校長)
団 員	N. ツァツラル (オブス県マルチン郡国立小中学校 中学3年生)
〃	T. オチフー (オブス県マルチン郡国立小中学校 中学1年生)
〃	B. エンフジン (ウランバートル市私立ナラン学校小中高等学校 高校2年生)
〃	B. ナンディンエルデネ (ウランバートル市私立ナラン学校小中高等学校 高校3年生)
〃	M. ドゥーレンザヤー (ウランバートル市私立ナラン学校小中高等学校 中学2年生)
〃	E. ドガルミヤダグ (ウランバートル市私立ナラン学校小中高等学校 中学2年生)
通 訳	T. エネビシ (大阪大学言語文化研究科院生) に使節団随行

## (2) 日程

- 9月28日 関西国際空港到着入国、豊岡市到着、ウエルカムパーティ（ホテルシルク温泉やまびこ泊）
- 9月29日 まが玉づくり体験（いずし古代学習館）、ジオパーク自然体験（竹野スノーケルセンター）、ホストファミリーと対面（ホームステイ）
- 9月30日 ホストファミリーと終日交流（ホームステイ）
- 10月1日 豊岡市議会表敬訪問・見学、豊岡市立但東中学校生徒と交流・異文化体験（ホームステイ）
- 10月2日 豊岡市役所表敬訪問、豊岡市但東振興局を訪問・見学、さつま芋掘り体験、日本・モンゴル民族博物館見学、さようならパーティー（ホテルシルク温泉やまびこ泊）
- 10月3日 関西国際空港からモンゴル国に帰国（韓国・仁川経由）

## (3) 交流の様子



9/28 関西国際空港出迎え



9/28 ウエルカムパーティ



9/29 竹野スノーケルセンター



10/1 豊岡市議会表敬訪問



10/1 但東中学校訪問



10/1 但東中学校生徒と交流



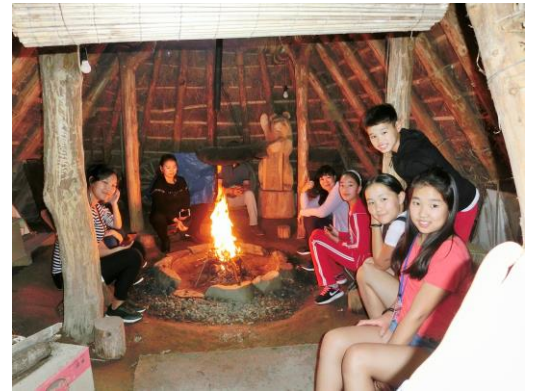
10/2 豊岡市長表敬訪問



10/2 さつま芋掘り体験



10/2 但東振興局・但東庁舎訪問（子育てセ）



10/2 河部勇氏竪穴式住居訪問



10/2 日本・モンゴル民族博物館見学

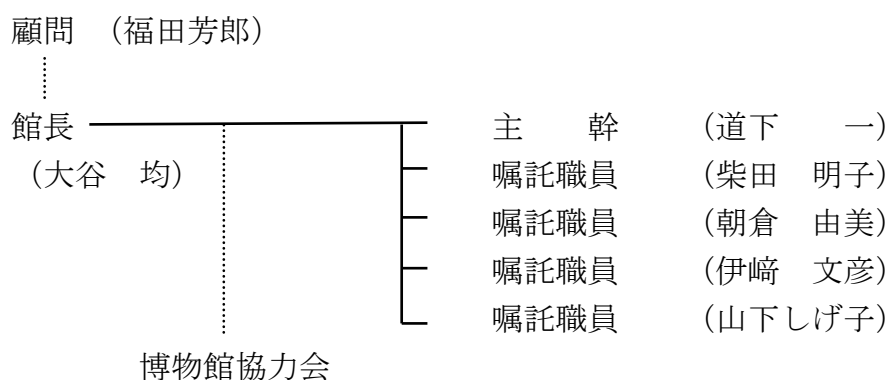
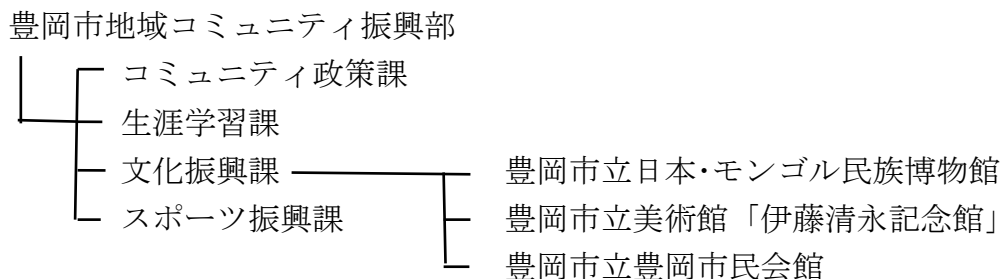


10/2 さようならパーティ

## VI 管理運営

### 1 組織・職員（平成 31 年 3 月 31 日現在）

#### (1) 組織



#### (2) 職員

館長	大谷均	（平成 27 年 4 月～ 嘱託職員）
主幹	道下一	（平成 26 年 4 月～）
嘱託職員	柴田明子	（平成 13 年 4 月～）
嘱託職員	朝倉由美	（平成 25 年 4 月～）
嘱託職員	伊崎文彦	（平成 27 年 4 月～）
嘱託職員	山下しげ子	（平成 30 年 4 月～）

#### (3) 事務分掌

大谷均	管理運営に関すること。モンゴル国との国際交流、モンゴル関係団体との連絡調整、文化財保護に関すること。
道下一	管理運営に関すること。モンゴル国との国際交流、モンゴル関係団体との連絡調整に関すること。予算編成及び歳入歳出に関すること。企画展示、ホームページ等の管理、館の庶務に関すること。
柴田明子	歳入歳出及び経理、受付及び案内、常設展示・企画展示に関すること。職員の勤務管理に関すること。ミュージアムショップ及び館内外の管理に関すること。
朝倉由美	常設展示・企画展示に関すること。収蔵品台帳に関すること。歳入歳出及び経理、受付及び案内、館内外の管理、館の

庶務及び文書管理に関すること。

伊崎 文彦 常設展示・企画展示に関すること。歳入歳出及び経理、書籍管理、受付及び案内、ミュージアムショップに関すること。館の庶務に関すること。

山下しげ子 歳入歳出及び経理、受付及び案内、各種教室・講座の開催、図書及び館内外の管理に関すること。常設展示・企画展示に関すること。博物館協力会に関すること。文書管理に関すること。

## 2 予算の概要（決算額） 単位：千円（百円以下四捨五入）

〔人件費〕 23,016

- ① 報酬 10,082（嘱託職員5名）
- ② 給与 4,378（一般職員1名）
- ③ 職員手当等 5,209（扶養手当120、通勤手当921、時間外勤務手当309、  
期末手当3,118、勤勉手当741）
- ④ 共済費 3,347

〔管理費〕 6,123

- ① 旅費 3（普通旅費）
- ② 需用費 3,570（消耗品費262、燃料費99、光熱水費2,754、修繕料444、  
飼料費11）
- ③ 役務費 680（通信運搬費213、手数料407、保険料等60）
- ④ 委託料 1,364（電気保安点検215、自動ドア点検57、消防施設点検30、空  
調設備点検216、芝生管理100、清掃管理238、警備259、  
電気使用料監視54、資料燻蒸135、除雪60）
- ⑤ 使用料 496（自動車借上料334、土地借上料18、機器借上料29、用品借  
上料79、テレビ視聴料34、通行料2）
- ⑥ 負担金 10

〔事業費〕 2,248

- ① 報償費 321
- ② 旅費 290（普通旅費234、費用弁償56）
- ③ 需用費 1,209（消耗品費1,198、食料費2、修繕料9）
- ④ 役務費 269（通信運搬費49、広告料199、手数料16、保険料5）
- ⑤ 使用料 159（機械借上料154、通行料5）

※別途、モンゴル国交流事業は、国際交流推進費で2,220千円支出

## 3 利用状況

当館は平成8年11月3日に開館し、利用者は平成31年3月末累計で、457,540人となった。平成30年度は開館日数307日、入館者数10,852人であった。

利用者数は、前年度と比べ18.6%の減となった。今後とも、館活動の積極的な情報発信やチューリップまつり等と誘客の連携を図るなど、入館者増に努めていく必要がある。

【平成26年度(開館日:308日)】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
協力会地区	49	50	20	12	27	39	26	16	8	10	18	61	336
一般	620	288	313	246	394	216	332	534	124	89	177	332	3,665
高、大	13	11	1	2	15	3	15	7	1	4	19	8	99
小、中	58	24	7	10	51	13	4	18	4	5	25	44	263
その他	769	323	268	337	617	364	354	578	256	464	800	524	5,654
計	1,509	696	609	607	1,104	635	731	1,153	393	572	1,039	969	10,017
1日平均	56	26	23	23	41	24	28	44	17	25	43	36	33

【平成27年度(開館日:313日)】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
協力会地区	29	42	47	42	16	41	60	37	19	27	7	43	410
一般	549	274	155	135	258	244	220	350	173	145	203	373	3,079
高、大	1	12	7	6	62	17	16	53	36	2	6	13	231
小、中	47	19	3	9	34	15	8	11	6	5	23	47	227
その他	395	453	217	300	353	214	300	1,406	332	421	728	774	5,893
計	1,021	800	429	492	723	531	604	1,857	566	600	967	1,250	9,840
1日平均	38	29	17	18	27	20	22	71	23	26	39	48	31

【平成28年度(開館日:314日)】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
協力会地区	27	34	43	35	28	34	29	12	13	8	19	81	363
一般	447	188	144	333	420	241	258	258	155	89	133	413	3,079
高、大	109	16	5	9	30	23	23	8	10	1	2	10	246
小、中	19	17	5	44	34	5	4	5	2	3	25	63	226
その他	363	201	238	353	304	237	440	1,801	244	335	614	841	5,971
計	965	456	435	774	816	540	754	2,084	424	436	793	1,408	9,885
1日平均	34	17	17	29	31	19	28	83	18	16	33	54	31

【平成 29 年度(開館日:308 日)】

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
協力会地区	64	49	60	57	81	47	30	654	36	25	27	53	1,183
一 般	429	290	141	152	305	285	264	409	149	102	168	459	3,153
高、大	4	12	0	5	17	41	17	4	2	0	0	14	116
小、中	22	21	9	3	51	12	12	3	3	5	37	94	272
その他	3,860	361	339	255	395	305	335	701	318	356	673	715	8,613
計	4,379	733	549	472	849	690	658	1,771	508	488	905	1,335	13,337
1 日平均	156	28	21	17	33	27	24	71	22	21	38	49	43

【平成 30 年度(開館日:307 日)】

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
協力会地区	23	18	50	18	46	36	35	47	16	28	23	40	380
一 般	412	306	100	108	273	211	335	239	126	110	152	452	2,824
高、大	6	8	2	5	24	7	0	2	3	4	11	15	87
小、中	32	13	7	14	46	15	5	10	2	8	15	171	338
その他	2,060	233	457	171	394	199	347	1,384	176	612	640	550	7,223
計	2,533	578	616	316	783	468	722	1,682	323	762	841	1,228	10,852
1 日平均	90	22	24	12	30	18	28	65	14	33	35	45	35

#### 4 施設管理

##### (1) 芝生管理

敷地内に広がる芝生管理は、豊岡市シルバー人材センター、ワークホーム大地に委託し、本年度は4回実施（内1回はシルバー人材センターのボランティア活動）した。また、管理委託のみでは十分ではないため、当館職員がエンジン式芝刈機及び刈払機による除草・清掃作業を行った。

また、博物館協力会やボランティアグループの皆さんにも、広場除草やフラワーガーデン設置など屋外環境の向上に協力をいただいた。

##### (2) 修繕工事

館玄関（風除室）の内壁3面が、経年劣化や湿気で固定部と遊離が顕著になり倒壊する危険性があるため、修繕工事を実施し入出館者の安全を確保した。女子トイレ手洗いの自動水栓が止水不可のため、手動水栓に取替えた。

たんとうの森と南シルクロード間の引戸及び企画展示室ケース2か所の鍵が故障し、管理面に支障があるため鍵を改修した。

## 5 博物館協力会

博物館協力会は、当館が位置する資母地区の住民から「いつまでも美しい建物にしよう」という声上がり、加藤廣巳氏と塩川剛三氏の呼びかけで、平成9年2月10日に発足した。会長は、博物館が位置している如布区長がこれにあたり、周辺地域の区長・役員や各団体の長が理事として連なる。加えて、但東地域選出市議会議員及び協力会元会長が顧問となる役員構成になっている。

平成30年の活動内容は以下のとおりである。

### (1) 役員

会 長 加藤 條一郎

副会長 2名      理事 10名      顧問 4名

(任期：平成30年1月1日～平成30年12月31日)

### (2) 活動内容

#### ① 役員会の開催

平成30年5月18日に役員会を開催し、博物館の事業報告・事業計画などの説明と運営に対する協力依頼を行った。また、会則の一部改正が決議された。

#### ② 各種事業への協力

企画展はじめ、まるごとモンゴル雛まつりなど当館事業のPR協力や参加をいただいた。

#### ③ 芝生広場除草などのボランティア作業

敷地内芝生広場の除草や、山羊の餌の提供などに協力いただいた。

## 6 各種委員会委員などの受諾

平成30年度は、博物館職員が委嘱を受けている各種委員会、協会役員などはなし。

## 7 博物館ネットワーク

### (1) 兵庫県博物館協会

兵庫県内の博物館・美術館・資料館で構成され、平成31年3月末で144館が加盟し、県立歴史博物館が事務局館を務めている。

- ・平成30年6月1日 兵庫県博物館協会総会
- ・協会ホームページで夏休み子ども向けイベントの紹介
- ・ " " で展覧会案内情報更新
- ・子どもたちのミュージアムキャンペーンポスター作成
- ・協会ホームページの更新
- ・2019年度兵庫県博物館ガイドの作成、配布

### (2) 但馬地域博物館連絡会

兵庫県北部に位置している但馬管内の博物館施設が、相互協力して博物館

活動の振興を図るため、平成9年4月25日に設立され、平成31年3月末現在では19館が加盟している。当館は平成9年4月に加盟し、その後、幹事館となり、平成18年6月から平成21年8月まで事務局担当、その後平成22年度まで監事を務めた。以後、平成31年度まで役員就任の予定はなし。

- ・平成30年6月14日 総会
- ・平成30年6月14日 研修会（総会終了後、あさご芸術の森美術館特別展「但馬地域博物館 お宝集合」見学）
- ・平成30年11月10～11日 但馬まるごと感動市に出展
- ・ひょうごミュージアムフェア等視察（姫路市）

## 8 博物館日誌抄

平成30年度の主な出来事を日報から抜粋して記載する。

- 4月1日 第74回企画展「遊牧民の音楽 - 天に捧ぐ祈りと願い -」前年度から継続開催（～5/22）
- 4月2日 館内会議
- 4月10日 市立資母小学校入学式出席（大谷）  
市立但東中学校入学式出席（大谷）
- 4月14日 2018 たんとうチーリップまつりプレオープン（期間中入館対応）
- 4月18日 同上グランドオープン（4/18～25）
- 4月30日 造形作家稲葉猛夫妻来館
- 5月4～5日 ハワリンバイタル出展（東京都練馬区光が丘公園 大谷、道下）
- 5月7日 市立博物館美術館担当者会議（出石庁舎 伊崎）
- 5月11日 「但馬地域博物館お宝集合展」（あさご芸術の森美術館 5/12～7/1）  
へゲル・馬頭琴・民族衣装等出展のため出向
- 5月18日 博物館協力会役員会（大谷、道下、山下）
- 5月21日 学校等&但東振興局連絡会（第1回 但東庁舎 大谷）
- 5月23日 展示替作業（全職員）
- 5月27日 第75回企画展「モンゴル国へ行ってきた!!首都ウランバートル訪問記」開催
- 5月28日 トライやるウェーク受入れ（但東中学校2年生男子1名 ～6/1）
- 5月29日 豊岡市国際交流協会但東部会会議（大谷、道下）
- 6月1日 県博物館協会&第1回研修会（県立歴史博物館 伊崎）
- 6月7日 自動ドア点検（業者委託）
- 6月10日 博物館協力会奉仕作業（広場等除草30名）
- 6月11日 館前通路にゆりプランター設置（ボランティアグループそよ風）  
館内会議
- 6月14日 但馬地域博物館連絡会総会&研修会（伊崎）
- 6月16日 モザイクで絵を描こう体験教室（福住小学校2年学P24名）
- 6月20日 館内清掃（床面 業者委託）
- 6月22日 空調設備点検（業者委託）

- 6月26日 館内燻蒸（業務委託）
- 6月29日 館長会議（出石庁舎 大谷）
- 7月2日 ゲル・馬頭琴・民族衣装撤収のためあさご芸術の森美術館へ出向
- 7月3日 敷地広場除草作業（業者委託）
- 7月5日 平成29年度決算審査（本庁舎 道下）
- 7月7日 大雨の特別警報発令により臨時休館（1日）
- 7月10日 学校等&但東振興局連絡会（第2回 但東庁舎 大谷）  
神戸新聞企画展取材来館
- 7月12日 館内会議  
兵庫県政150周年記念連携事業（入館無料開放）
- 7月19日 豊岡市博物館及び美術館運営委員会（本庁舎 大谷）
- 7月22日 夏休み体験教室「スーホの白い馬読み聞かせ&手遊び」開催（4名）
- 7月25日 シルバー人材センター除草奉仕作業（12名）
- 7月28日 やきもの教室（7名）
- 8月2日 消防設備立入検査（市消防本部）  
館職員防火訓練（参加5名）
- 8月5日 モザイクで絵を描こう教室（10名）  
モザイクで絵を描こう教室（資母小学校2年生学P36名）
- 8月18日 お絵かき風鈴づくり教室（8名）
- 8月20日 消防設備点検（業者委託）
- 8月21日 敷地広場除草作業（赤坂古墳、ジオ広場 直営）
- 8月29日 企画展示替作業（全職員）
- 9月2日 第76回企画展「公文書と資料からみる近代の資母村」開展
- 9月4日 台風21号来襲により午後臨時休館
- 9月15日 但東中学校体育祭出席（大谷）  
しば・モンゴル宝まつり第1回実行委員会（大谷 資母地区コミセン）
- 9月17日 畑山区敬老会に企画展ギャラリートーク出向（伊崎）
- 9月18日 館内会議  
モンゴル国友好訪問団受入ホストファミリー打合せ会（本庁舎）
- 9月19日 館外壁清掃（業者委託）  
モンゴル国友好訪問団受入ホストファミリー打合せ会（但東庁舎）
- 9月22日 敷地広場除草作業（業者委託）
- 9月23日 資母小学校運動会出席（朝倉）
- 9月25日 豊岡市博物館及び美術館担当者・学芸員会議（朝倉、伊崎 本庁舎）
- 9月28日 モンゴル国友好訪問団来日受入れ（9/28～10/3 関西空港迎え 道下、朝倉）
- 9月29日 朝日新聞企画展取材来館（伊崎）
- 10月2日 モンゴル国友好訪問団9名他来館
- 10月3日 同上帰国（関西空港送り 道下、柴田）
- 10月4日 神戸市シルバーカレッジ生来館見学（51名）

- 10月14日 企画展展示解説会（参加6名）
- 10月15日 R426号登尾トンネル福知山市側館広告看板撤去確認（大谷、道下）
- 10月22日 敷地広場除草作業（業者委託）
- 10月23日 2019 たんとうチューリップまつり球根定植出役（柴田、山下）
- 10月26日 但東子育てセンター参加者来館見学（22名）  
館内会議
- 10月27日 館中庭に水仙他球根定植
- 10月28日 中国残留日本人孤児支援兵庫の会来館見学（112名）
- 11月3日 関西文化の日（11/3～4）
- 11月4日 しぼ・モンゴル宝まつりを資母まちづくり協議会と共催（福井則之  
馬頭琴コンサート、モンゴル製作映画上映）
- 11月6日 安国寺どうだんつつじ一般公開通路に広告看板・幟設置
- 11月7日 同上一般公開（11/7～20）期間中入館対応
- 11月8日 市立ミュージアム共同事業 学芸員・担当者会議（出石庁舎 朝倉、  
伊崎）
- 11月10日 草原の風 モンゴル秋祭り 大阪2018出展（道下、山下）
- 11月12日 豊岡視聴覚特別支援学校来館受入授業（8名）
- 11月17日 モザイクで絵を描こう体験教室（神美小学校2年学P70名）
- 11月20日 全館内燻蒸（業務委託）
- 11月27日 資母認定子ども園来館見学（14名）
- 12月3日 館玄関内壁修繕工事着手（～12/13）
- 12月4日 豊岡視聴覚特別支援学校来館受入授業（5名）
- 12月5日 資母高齢者学級出前講座（企画展関連 伊崎）
- 12月12日 館内床クリーニング（業者委託）
- 1月10日 扉鍵更新（たんとうの森と南シルクロード間引戸 業者）
- 1月11日 館内会議
- 1月13日 しぼどんと焼き協賛（お菓子つかみどり 大谷、伊崎）
- 1月17日 ダルハン・オール県知事、在大阪モンゴル国総領事他との意見交換会出  
席（神戸市 道下）
- 1月23日 企画展示替作業（職員5名）
- 1月27日 第77回企画展「大草原の草花 ～モンゴル・ステップを中心に～」  
開展
- 1月29日 学校等&但東振興局連絡会（第3回 但東庁舎 大谷）
- 2月4日 館長会議（出石庁舎 大谷）
- 2月14日 モン博事業あり方検討会（桑井参事、木下課長、水谷主事、館職員  
5名）
- 2月18日 館内会議
- 2月26日 豊岡市博物館及び美術館運営委員会（出石庁舎 大谷）
- 3月2日 産経新聞企画展取材来館
- 3月3日 2019 まるごとモンゴル雛まつり（博物館内 630名）

サンテレビ及び神戸新聞取材来館

- 3月 8日 市立但東中学校卒業式出席（大谷）
- 3月14日 館前広場館案内看板設置（大交流課）
- 3月15日 市政出前講座（下宮老人クラブ 道下）
- 3月19日 モン博事業あり方検討会（文化振興課、館職員5名）
- 3月20日 市立資母小学校卒業式出席（大谷）
- 3月22日 モン博事業あり方検討会（但東振興局2名、文化振興課2名、館職員4名）
- 3月27日 C棟（ゲル展示）天井照明修繕工事（業者）

## 9 お客様の声（抜粋）

以下は、平成30年度の来館者の声を抜粋したもので、博物館職員として真摯に受け止め、今後の運営に生かしたいと考えている。

◎4月16日 兵庫県宝塚市（70代 男性）

予想よりはるかに充実した展示だった。存在そのものが、あまり知られていない。NETを活用した仕組みを強化したらどうか。

◎5月3日 大阪府吹田市（70代 女性）

吹田市に在住しているため、時々近くの国立民族学博物館に行き、いつもアジア地区モンゴルのゲルを見て、一度中に入ってみたいと思っていました。ここのゲルは、とても現代的で整理整頓されており、住みやすいと思いました。

このゲルを季節によって移動するのを想像すると大変だと思っていましたが、テレビで街に出ている子供や親類縁者が力を合わせてトラックで移動しているのを見て興味がありました。

室内の美しさも大変すばらしいと思いました。また、モンゴルのすばらしくてこんなにも高度な伝統技術が、今も受け継がれているのに敬意を払います。

◎5月5日 京都府亀岡市（30代 男性）

最近とてもモンゴルにハマっています。現在、韓国、中国、台湾、モンゴルといった東アジア文化について勉強しています。同時に言葉も覚えています。また、来ます。

◎7月25日 京都府京都市（40代 男性）

子どもが宿題でモンゴルのことを調べる必要がありました。たまたま城崎・出石方面に出かけた通りがかりでしたが、勉強になったと思います。すごい縁だと思います。何故、但東なのか、寄付の件はわかったのですが、よく理解できていませんが面白く勉強になりました。

◎7月26日 大阪府高槻市（40代 女性）

息子が外国や歴史好きで入ってみました。思ったよりも展示物があって、衣装とかも自由に着られて写真を撮らせてもらいました。静かでゆっくりできるのもよかったです。楽器も楽しそうでした。剥製はリアルでちょっと怖

いです。娘も怖がってました。モンゴルだけでなく、日本の暮しコーナーもあってよかったです。また、近くに来たら寄りたいです。

◎8月4日 岡山県真庭市 (70代 男性)

大変勉強になりました。

◎8月13日 兵庫県豊岡市日高町 (10歳未満 女性)

作品がとてもよくて、ゲルの中にはいってみたらモンゴル人になったみたいでした。ま、来て展示とかをみたいと思いました。

◎8月14日 京都府京丹後市 (10歳未満 女性)

小学校2年生で来た時より、いっぱい見られてよかったです。モンゴルのことがよくわかった。

◎9月16日 兵庫県姫路市 (50代 女性)

モンゴルの衣装を楽しみました。踊りの時の衣装もあると着てみたいなと思いました。帽子の他髪飾りも付けてみたいです。馬頭琴、トプシュールやリンベの展示も少しありましたが、骨の楽器、箏の紹介やモンゴル音楽を楽しむコーナーもあればいいなと思いました。モンゴル草原の大ポスターや360度草原体験などのスペースもあれば面白いと思いました。

◎9月15日 高知県高岡郡佐川町 (50代 男性)

モンゴルは広大で素晴らしい国です。北の森林地帯、南のゴビ砂漠、美しい湖、夜には満天の星空、満月の夜の草原の美しさ、遊牧民のやさしさ・素朴さ etc・・・こういったことを皆さんに知ってもらいたいと思いました。

◎10月12日 兵庫県三田市 (30代 女性)

思っていたよりもすごくよかったです。もっと時間があれば、ゆっくり見られたのですが、1時間では少し足りなかったです。大阪にある民俗学博物館が大好きなので、そのような雰囲気のある展示が沢山あり本当に楽しかったです。

大阪民族博物館にモンゴル博物館のパンフレットを置いて貰ってはいかがでしょうか？好きな人はきっと好きだと思います。愛知にあるリトルワールドもよかったです。是非、他の博物館を参考にして、もっと人の来れる博物館を目指して貰えればうれしいです。

◎2月11日 京都府舞鶴市 (50代 女性)

ハーバリウムワークショップでのマンツーマンのご指導ありがとうございました。今後も、お花を使っのワークショップには案内してほしいです。

◎2月24日 豊岡市日高町 (10歳未満 男性)

ラクダに乗れるコーナーがあったらいい。

◎3月2日 京都府城陽市 (10代 男性)

モンゴルのことをたくさん知ることができ、勉強になりました。また、来たいです。

## 10. 日本・モンゴル民族博物館の設置及び管理に関する条例

平成17年4月1日  
条例第179号

改正 平成19年12月26日条例第66号  
平成26年3月28日条例第8号  
平成27年3月27日条例第14号

(設置)

第1条 市民文化を振興し文化活動の拠点とするとともに、モンゴル文化及び郷土の生活文化の紹介、体験交流等を通して魅力ある地域づくりを図るため、豊岡市立日本・モンゴル民族博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 博物館の位置は、豊岡市但東町中山711番地とする。

(事業)

第3条 博物館は、第1条に規定する目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 博物館の資料の収集、保管及び利用に関すること。
- (2) 博物館の資料に関する講演会、講習会、写真会、研究会等の開催に関すること。
- (3) 博物館の施設の利用に関すること。
- (4) 博物館の資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導をすること。
- (5) 博物館の資料に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
- (6) 他の博物館等との相互協力に関すること。
- (7) 郷土の生活文化の紹介及び体験交流に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業

2 市長は、博物館の施設を、前項の事業の実施に支障のない限りにおいて、その目的以外の目的のために使用させることができる。

(職員)

第4条 博物館に、館長その他職員を置く。

(観覧料)

第5条 博物館に展示している資料を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納付しなければならない。

(特別観覧料)

第6条 博物館に展示し、又は保管している資料について学術研究等のために模写、模造、撮影等しようとする者は、市長の許可を受け、1点1回につき、2,000円の範囲内で規則に定める額の特別観覧料を納めなければならない。

つき、2,000円の範囲内で規則に定める額の特別観覧料を納めなければならない。

(使用の許可)

第7条 別表第2に掲げる施設を使用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、前項の許可に博物館の管理上必要な条件を付し、又はこれを変更することができる。

(許可の基準)

第8条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、前条第1項の許可をしてはならない。

- (1) 博物館の施設の使用が公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認めるとき。
- (2) 博物館の施設の使用が博物館の建物、器具、備品等（以下「建物等」という。）を汚損し、損傷し、又は焼失させるおそれがあると認めるとき。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団その他反社会的団体又はそれらの構成員が使用すると認めるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長がその使用を不適当であると認めるとき。

2 市長は、博物館の管理上又は公益上支障があると認めるときは、前条第1項の許可をしないことができる。

(使用権の譲渡等の禁止)

第9条 第7条第1項の規定により施設の使用の許可を受けた者（以下「使用者」という。）は、その権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

(許可の取消し等)

第10条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、許可を取り消し、又は施設の使用の制限をし、若しくは使用の停止を命ずることができる。

- (1) 使用者がこの条例若しくはこの条例に基づく規則又はこれらに基づく指示に違反したとき。
- (2) 使用者が許可された使用目的以外の目的に施設を使用したとき。
- (3) 使用者が許可に付した条件に違反したとき。
- (4) 使用者が詐欺その他不正の行為により許可を受けたとき。
- (5) 第8条第1項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 市長は、博物館の管理上又は公益上やむを得ない必要が生じたときは、使用者に対し、前項に規定する処分をすることができる。

(使用料の徴収)

第11条 市長は、第7条第1項の許可を受けてする施設の使用につき、使用者から別表第2に定める

使用料を徴収する。

(観覧料等の減免)

第12条 市長は、公益上特に必要があると認めるときは、申請により観覧料、特別観覧料及び使用料(以下「観覧料等」という。)を減額し、又は免除することができる。

(観覧料等の不還付)

第13条 既に納めた観覧料等は、還付しない。ただし、第10条第2項の規定により、市長が博物館の管理上又は公益上やむを得ない必要が生じたとして同条第1項に規定する処分をしたとき、その他市長が特別の理由があると認めるときは、申請により、その全部又は一部を還付することができる。

(入館の制限等)

第14条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、博物館への入館を拒絶し、又は博物館からの退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑になるおそれがある物品若しくは動物の類を携帯する者
- (3) 建物等を汚損し、損傷し、又は滅失させるおそれがある者
- (4) 前3号に掲げる者のほか、博物館の管理上必要な指示に従わない者

(行為の禁止)

第15条 何人も、博物館内において、博物館の管理上支障がある行為をしてはならない。

(原状回復の義務)

第16条 使用者は、博物館の施設の使用を終了したとき、又は第7条第1項の許可を取り消されたときは、直ちに施設を原状に回復しなければならない。

2 市長は、使用者が前項の義務を履行しないときは、その原状回復に必要な措置を採るべきことを命ずることができる。

(損害の賠償等)

第17条 博物館の建物等を汚損し、損傷し、又は滅失させた者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長は、特別の事情があると認めるときは、その賠償額を減額し、又はこれを免除することができる。

(委任)

第18条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、交付の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日までに、合併前の日本・モンゴル民族博物館の設置及び管理運営に関する条例(平成8年但東町条例第21号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。

(観覧料の特例)

3 第5条の規定は、平成17年4月1日から平成18年3月31日までの間においては、合併前の出石郡但東町の区域に居住する者が博物館を観覧するときは、適用しない。

附 則(平成19年12月26日条例第66号)

(施行期日)

1 この条例は、平成20年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の日本・モンゴル民族博物館の設置及び管理に関する条例別表第2の規定は、この条例の施行の日以後に使用許可を受けている者の使用料については、なお従前の例による。

附 則(平成26年3月28日条例第8号)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月27日条例第14号)

(施行期日)

1 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

別表第1(第5条関係)

区 分	観覧料(1人1回につき)		備 考
	個 人	20人以上の団体	
一 般	500円	450円	「一般」とは学生、中学生又は小学生以外の者で、15歳以上のものをいい、「学生」とは大学、高等学校及びこれらに準ずる学校の学生及び生徒をいう。
学 生	300円	250円	
小学生・中学生	200円	150円	

別表第2(第7条、第11条関係)

区 分	使 用 料		
	午前9時から午後零時まで	午後1時から午後5時まで	午後6時から午後10時まで
企画展示室	1,500円	2,000円	
体験交流室	1,200円	1,600円	1,600円
天幕住居(ゲル)	1基につき5,000円		
備 考	1 冷暖房を使用する場合は、この表に規定するそれぞれの額の3割に相当する額を加算する。 2 電気釜の使用料は、1回あたり1,000円とする。		

## 11. 施設概要

### (1) 本館建設概要

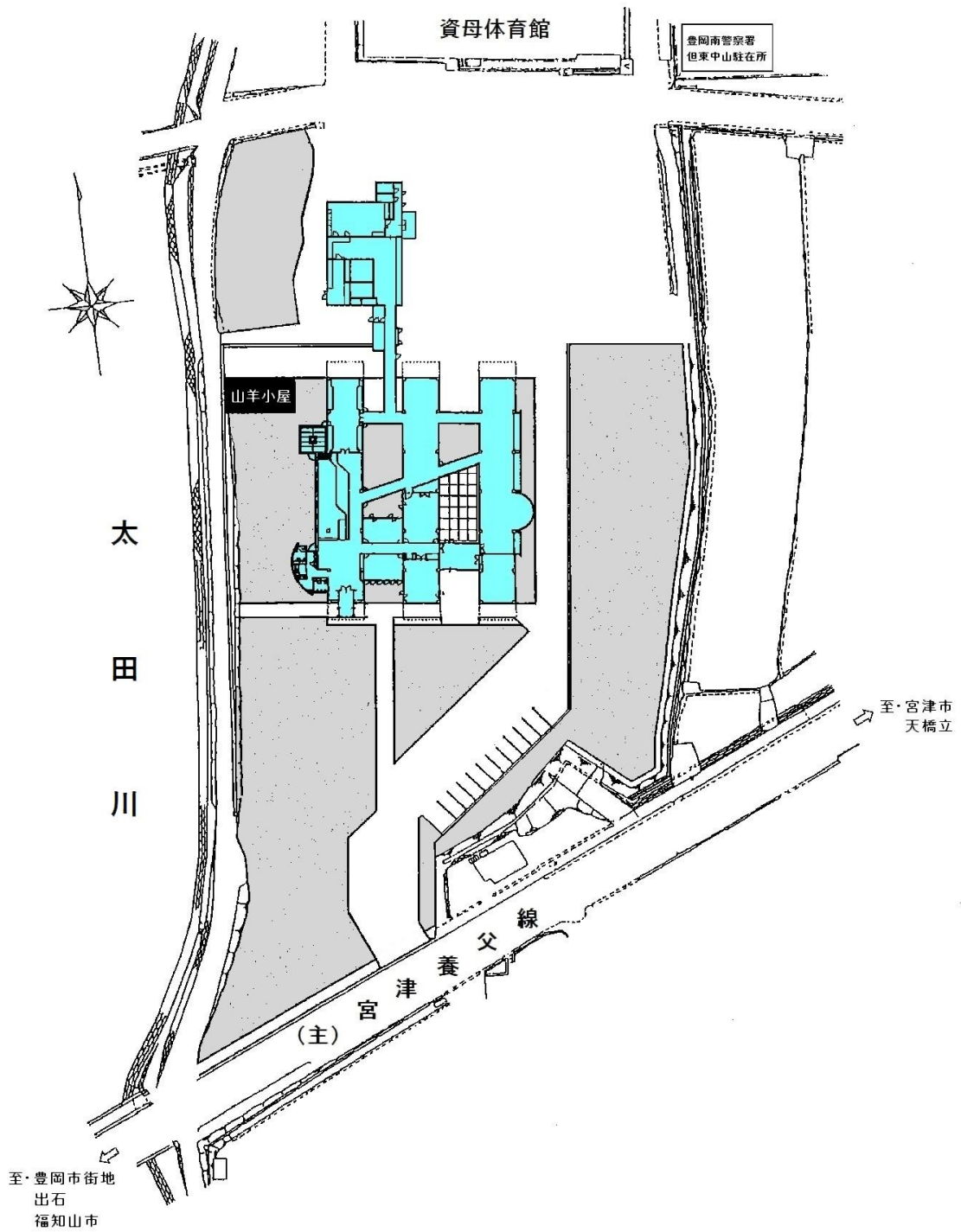
位 置	兵庫県豊岡市但東町中山711
基本設計	建物 井上良一建築設計事務所 展示 株式会社さんよう
実施設計	建物 井上良一建築設計事務所 展示 株式会社さんよう
工事施工	建物 川嶋・井田・マルテン特別共同企業体 展示 株式会社さんよう
工 期	建物 着工 平成7年12月14日 竣工 平成8年8月12日 展示 着工 平成8年5月7日 竣工 平成8年10月30日
敷地面積	10,402.84㎡
建築面積	999.65㎡
構造概要	鉄筋コンクリート造 フッ素樹脂塗装鋼板瓦葺葺 立体トラス鉄骨 (KTトラス)
各室面積	玄関ホール・たんとうの森/211.6㎡、収蔵庫1/54.6㎡、収蔵庫2/56.5㎡ 荷解室/33.3㎡、応接室/28.0㎡、事務室/33.3㎡、資料整理室/48.2㎡ 展示室「アジアの歴史」/75.7㎡ 展示室「モンゴル草原の暮らしと文化」/206.8㎡ 展示室「チベット仏教」/37.7㎡ 企画展示室/74.4㎡ シルクロード回廊1/13.3㎡、シルクロード回廊2/13.3㎡、シルクロード回廊3/12.6㎡、シルクロード回廊4/12.6㎡

建物規模	平屋建て/東西41.8m、南北42.5m 地上高9.0m <外装>複層吹付
仕 上 げ	<内装>床/モルタル下地タイルカーペット貼 壁/山本窯業化学テラックス、石膏ボード、化粧合板 天井/杉小幅板、岩綿吸音板貼

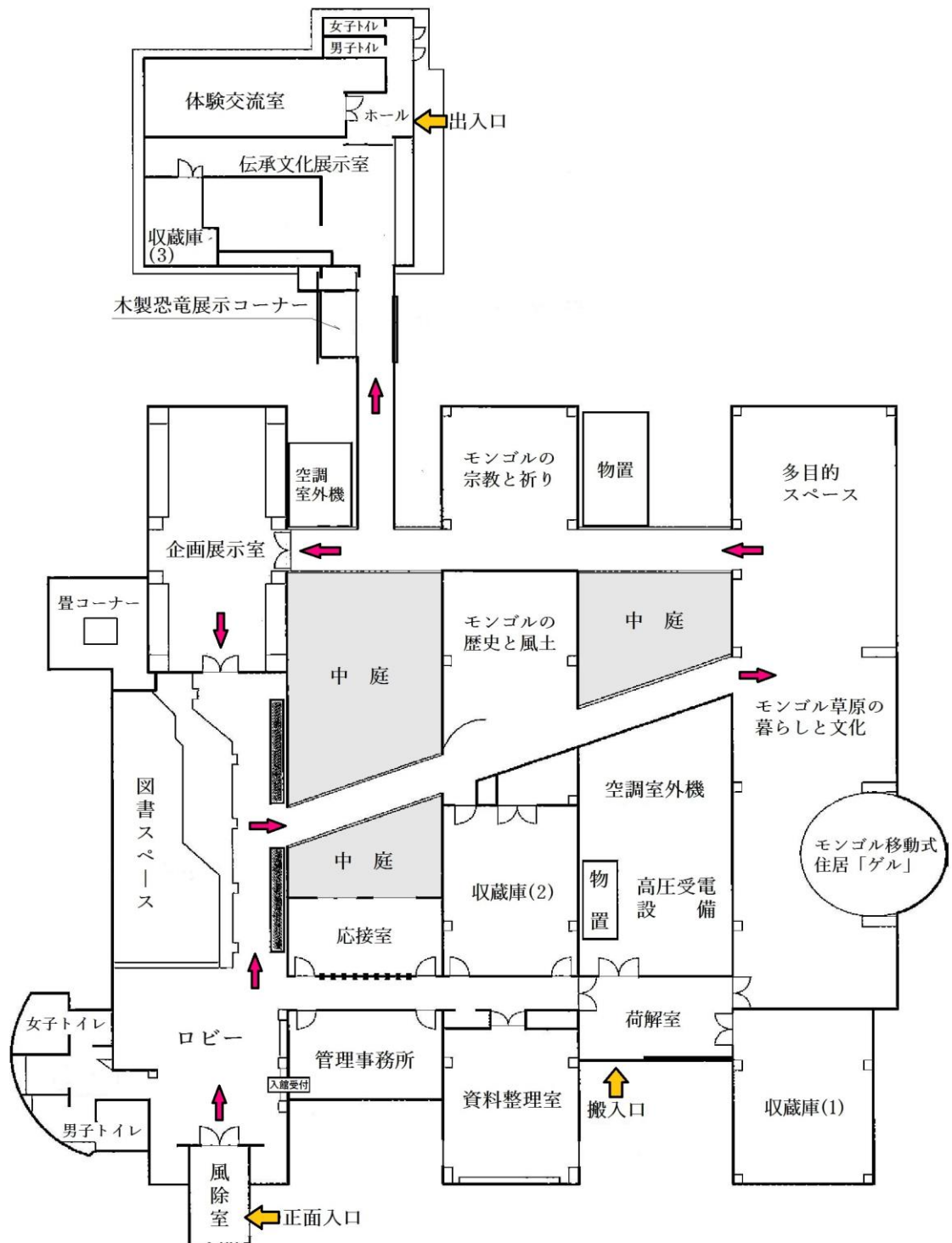
### (2) 伝承文化体験交流館建設概要

位 置	兵庫県豊岡市但東町中山711
基本設計	建物・展示/井上良一建築設計事務所
実施設計	建物・展示/井上良一建築設計事務所
工事施工	建物/株式会社マルテン 展示/株式会社ナギサ建築芸芸
工 期	建物・展示/着工 平成11年9月14日 竣工 平成12年3月29日
敷地面積	317.57㎡
構造概要	一部鉄筋コンクリート造、木造瓦葺
各室面積	体験交流室/62.6㎡、展示室「豊岡市たんとうの暮らしと文化」/112.5㎡、シルクロード回廊5/36.4㎡、収蔵庫/27.2㎡
建物規模	平屋建て/東西12.8m、南北21.2m 地上高7.1m
仕 上 げ	<外装>押出形成セメント板 <内装>床/モルタル下地タイルカーペット貼 壁/ビニルクロス貼、一部杉板貼 天井/化粧PB貼、一部杉板貼

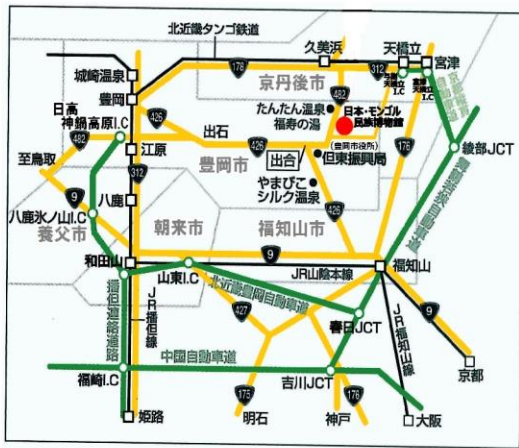
(3) 配置図



(4) 館内図



## 12. 交通案内



### ■ JRで（山陰線）

豊岡駅よりバスで約60分 出石で乗り換え（奥藤行き）モンゴル博物館前下車

### ■ お車で

大阪・神戸方面…舞鶴若狭自動車道  
福知山ICより約55分  
京都方面…京都縦貫自動車道～宮津与謝道路  
与謝天橋立ICより25分  
姫路方面…播但連絡道路～北近畿豊岡自動車道  
和田山八鹿道路 八鹿氷ノ山IC  
より約45分

## 13. 利用案内

- 開館時間 9時30分～17時  
(入館は16時30分まで)
- 休館日 水曜日（祝日の場合は翌日）  
年末年始（12月28日～1月4日）  
展示替えによる臨時休館
- 入館料 一般 500円（450円）  
高校 大学生 300円（250円）  
小学 中学生 200円（150円）

※（ ）内は20名以上の団体の場合

※障害者手帳をお持ちの方は各料金の半額

※65歳以上の方は半額

※兵庫県内の小・中学生はココロンカードの提示により無料

**豊岡市立日本・モンゴル民族博物館年報第20号**

**Annual Report of the Japan Mongolia Folk Museum**

**NO.20 (for the fiscal years of 2018)**

〒668-0345 兵庫県豊岡市但東町中山 711

711 Nakayama, Tanto-town, Toyooka-city, Hyogo Pref. 668-0345 Japan

TEL 0796-56-1000 FAX 0796-56-1022

URL <http://www3.city.toyooka.lg.jp/monpaku/index.html>

E-mail [monpaku@city.toyooka.lg.jp](mailto:monpaku@city.toyooka.lg.jp)

**発行／豊岡市立日本・モンゴル民族博物館**

平成31年3月31日発行